

立花小学校だけ 伝統的な一輪車！

一輪車は、立花小学校運動会のだいごみだ。僕の時は大変だった。ただ、いっぱい練習してできるようになった。この伝統を受け継いでいってほしい。



立花の一輪車は、毎年運動会に3年生と4年生が協力して行う、運動会のだいごみとも言える演技です。様々な美しい技もあり、アイドリングやバツク、メリーゴーランドなど、たくさんあります。そして、僕が4年生の時、技が難しく、簡単にはできませんでした。ただ、たくさん練習して、やっと乗れるようになり、本番では、失敗もしたけれど、最後は、大技の大風車にチャレンジしました。結果は、大成功に終わり、たくさんの方々に拍手をいただきました。母からも、「上手だったね」と、たくさんほめてもらいました。そして、新宮町の行事である「まつり新宮」で最後の一輪車演技をしました。運動会の時よりもっと大勢の前で、とても緊張しました。けれど、練習よりうまくいったので、僕たちの一輪車は、幕を閉じました。こうして振り返ってみると、いろんな所で一輪車をしたなと思いました。

だから、僕は、この立花小の伝統を受け継いで、新宮町で一輪車をしていくのは、立花小学校だけだからです。

平成29年の運動会一輪車・感動の最後は大風車